

“一人で撮る” “規格性のある” 口腔内写真の撮り方セミナー Intraoral Photographic Techniques

質の良い口腔内写真は偶然にして撮れるもの ではありません。創り出すものです。

「質の良い口腔内写真は偶然にして撮れるものではありません」その考え方、撮影理論、撮影技術を診療室にお持ちいたします。これから始められる方、レベルアップを考えの方にお勧めいたします。デジタル口腔内写真の急速な発展に伴い、多くの診療所で気軽に利用されるようになりました。然し、出来上がった写真を見るたびに思いのほか良い結果でないことがっかりされた経験はありませんか？機材の発展は実感するものの「撮影技術」が追いつかない現実があるように思います。特に「ミラーテックニク」は、独学で理解できるものではないように思います。山形県酒田市開業の熊谷崇先生執筆の「新口腔内写真の撮り方／医歯薬出版」の内容に基づいた実技解説をさせていただきます。質の良い口腔内写真と速やかに撮影する方法を学びます。マンツーマン指導による、1日コースと半日コースがあります。

出張で行う場合

実施日	実施希望日を指定して頂きます。
時間	午前10時～午後5時(1日コース)
人数	2名から6名まで(6名以上はご相談ください)
会場	お申し込み頂いた診療所で行います。
講義	<ul style="list-style-type: none"> •写真から見えるもの、知るもの •口腔内写真を撮る目的と活用 •テクニカルエラーと評価ポイント •環境づくり •撮影機材の取り扱い説明 •デモンストレーションを含む撮影の実際 •撮影実習 •管理ソフトの使い方とプリントアウト
実習	参加者による交互撮影実習 ※12枚撮影を1回として、3回を目標とします。
費用	162,000円+諸経費(交通費、宿泊費等)

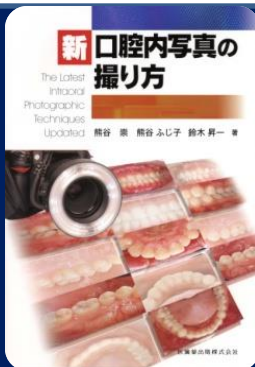
研修室で行う場合

実施日	実施希望日を指定して頂きます。
時間	午後1時～午後5時(半日コース)
人数	1名～2名
会場	サンフォートのセミナー室で行います。
講義	<ul style="list-style-type: none"> •口腔内写真を撮る目的と活用 •テクニカルエラーと評価ポイント •環境づくり •撮影機材の取り扱い説明 •撮影実習
費用	43200円/一人



山形県酒田市開業 熊谷崇先生推薦

歯科医療者側にとっても患者さんにとっても口腔内規格写真を正確に素早く撮影できることは大変重要です。しっかり鈴木さんから学んでください。



共著「新口腔内写真の撮り方」



撮影実習風景



新口腔内写真の撮り方の
著者の一人が直接指導致します。

講師 **鈴木昇一**
宮城県生まれ
1992年 口腔内写真の撮り方
1998年 口腔内写真の撮り方 第2版
2007年 新口腔内写真の撮り方
共著出版
2012年 新口腔内写真の撮り方
第2版 共著出版



アシスタント講師が1人つきます。人数によっては2人つきます。



お申し頂いた方には、『口腔内写真の撮り方講習会実施申し込み確認書』をFAXにて送付させていただきます。
確認書に詳細と確認事項が記載してありますのでご確認ください。
講習会撮影機材については、当方が用意する機材、器具を使用します。

メッセージ

私たちは、素晴らしい仕事をしていながら、残念なことに「伝える」「残す」ことで損をしているように思います。

このDVDからは、一人で撮る規格性のある口腔内写真の基礎技術を学ぶことができます。各部位に於けるポイントをポジショニングから細かく説明しています！！ 新人教育の教材や、出張講習会受講後の復習にもご使用いただけます。



『一人で撮る規格性のある口腔内写真の撮り方セミナー』で使用する撮影用ミラーです。平面性に優れ、反射率の高いガラス製ミラーです。『新口腔内写真の撮り方』においても紹介されています。〈弊社独自設計〉

咬合面観全顎 大人用/
舌側面観 頬側面観 上
顎口蓋側面観用ミラー

一人で撮る口腔内写真の
撮り方/DVD

18,360円(税込)

口腔内撮影用ミラー

セット販売価格 28,080円(税込)

※税率は、8%で計算されています。